

12:00	事務局集合	<p>フロー説明 牧野→片山・濱田 低学年: 牧野・神鋼1名・RYUKA4名・コーチ5名 高学年: 片山・神鋼4名・RYUKA残り・コーチ1名 グランド設営: 濱田・コーチ</p> <p>神戸製鋼 低学年＝ 中高学年: 赤＝ ・青＝ ・黄＝ ・緑＝</p>	
12:15	受付開始	<p>集合順に色分けしたビブスとタグ(保護者に神戸市ちらし)を配布(チーム分け) 低学年: 赤・青・黄・緑 中高学年: 白・黒・紫・橙(赤～緑) ビブス(ズボンにイン ベルト着用・左右にタグ)</p> <p>選手へのレク(片山・牧野→選手)</p> <p>受付終了した児童から ①ボールスキル(牧野) レク終了次第: 選手合流 (腰回し・8の字・股下キャッチ・拍手キャッチ) ②コンタクト 4か所セット (ヒット・二つのバッグ通り抜け): 選手＝バッグ スタッフ＝動線</p>	スタンド前 走り幅跳びレーン
12:45	整列 あいさつ	<p>体験者まとめ: RYUKA スクール生まとめ: 濱田 進行: 片山 スタッフアテンド: 牧野</p> <p>①主催者一言 ②スタッフ紹介(神鋼選手・RYUKA・各チームボランティア) ③流れの説明: 牧野</p> <p>体験(牧野)南半分 スクール(濱田)北半分 移動 統括(片山)</p>	
13:00	教室開始 実技1	<p>① 通りぬけ鬼1 (進行: 牧野 補助: 片山＝中央付近) 片道3回 高学年インゴール 中学年センターライン 低学年インゴールで横一列整列 一人1球 ・神鋼選手・RYUKA 鬼 タッチされずにトライをねらう。タッチされたらスタートに戻ってやり直し</p> <p>② 通り向け鬼2 ・高学年＝ボール3分の1 中学年＝ボール半分 低学年 5球減らし ・高学年VS神鋼 ・中学年(神鋼)VS高学年 ・低学年(神鋼RYUKA)VS中学年 ・タッチされたら味方に渡す</p>	スタンド前 走り幅跳びレーン
13:25	実技2	<p>低学年 ① タグ取り鬼 乱戦(たくさん取った人勝ち・チーム対抗) ② タグ取り鬼 チーム対抗 ③ ボール集め鬼 ・各チーム鬼を2人+RYUKA 決める(ゼッケンを脱ぐ) ・他の3チームの陣地から タグを取られない様に、自分の陣地にボールを持ち帰る。 ・タグを取られたら、ボールを元の陣地に戻して、別の陣地から取る。たくさん集めたチームが勝ち</p> <p>高学年 ○リーダータグラグビー ボール1球 前後半5分(レフリー 片山・コーチ) チームを5人对5人 各チーム半分に分ける。前後半で交代 「取られてからパス(重要)」 「取られたら選手(リーダー)に渡す」 「選手は(SHのように)すべての子が活躍できるようにパス」 「ディフェンス側の選手は、オフサイドさせないように 声をかける」 (1)白対黒 紫対橙 (2)勝ち同士・負け同士 (3)未対戦同士(時間があれば)</p>	グラウンド
14:05	実演 質疑応答 終わりのあい さつ～見送り	<p>●実演 (進行: 選手・牧野) ①ラン 3対2 ②パス ・頭上パス交換 ③コンタクト(ヒット・モール・トライ)(タックル・ブレイクダウン) RYUKA: BK＝トライ ④キック ・キック交換 ・リフティング (コーチ前立)</p> <p>●質問コーナー(司会: 牧野)</p> <p>●終わりの式(司会: 片山) ①主催者一言 ②参加者感想 ③選手講評 ④記念写真(Bゲート付近・スタンドから写真)</p>	実演:
14:30	解散・移動	<p>体験＝Bゲート付近 選手との交歓 スクール＝交流戦待機・開始</p>	
人数		<p>低学年39人 1年 25人 2年 14人 高学年37名 3年14人 4年8人 5年6人 6年9人</p>	

用具

タグセット 各色10×4色 ×2セット (県協会: 牧野)
 ビブス 各色10×8色 (スポ協)
 ボール (低学年各10×4＝40個 高学年各2×4＝8個)
 コーン 20個×4セット(牧野)
 コンタクトバッグ(各チーム1個)

受付

低学年(1・2年)と 高学年(3～6年)を分けて受付する 高はタグあり 低はタグなし
それぞれ 受け付け順に (赤・青・黄・緑)のゼッケン(高学年はタグ)を渡し、身につける
準備ができた子から、各担当選手のところに誘導し、円陣パスを始めておく

遅れてきた子は、事務局でチームまで引率し、輪に加える。

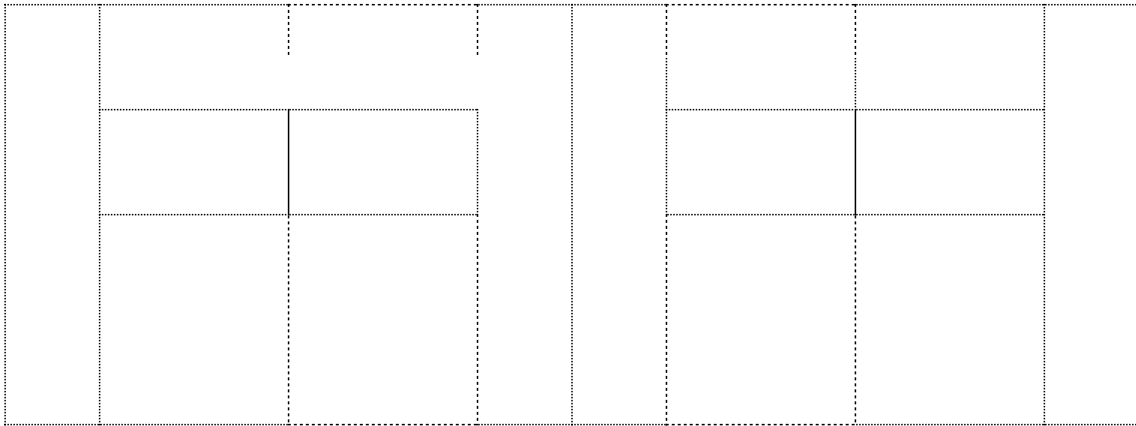
実技1 円陣パス競争 隣以外の人に投げる
投げたら座る。

全員座ったら、隣の人に手渡しして回す
ボールが回ったら立ち、もう1周パスをして 早く座ったチームが勝ち

高学年は 2球で行う
低学年は 2人組パス 横回し・立て回し・円盤投げ・スクリーン投げ 拍手キャッチA(前3回)B(前後ろ前)

芝生が空き次第 コーンを置き、コート設営をする(荒瀬・フリー選手・事務局)

実技2 高学年 半面で ルール理解のミニゲーム (自チームを半分に分け 攻め側にSHの選手)
低学年 ポール鬼 10人ずつチームに5球もつ 残りの子は相手のボールを持った子にタッチ タッチしたらボールをもらえる
笛が鳴った時点でたくさんびお



実技3

SHタグラグビー(高学年)

- ① タグを取られるまで走る
- ② タグを取られたら SH(選手)に渡す
- ③ 選手は、いいポジションの子を見抜いて渡す。
- ④ ボールを落としたら交代
- ① 走ってくる子のタグをとる。取ったら手渡しで返す。
- ② 選手のいる位置より後ろ(横)に並ぶ。
- ③ ディフェンスの時は、オフサイドラインの指導をする。(自分より下がらせる)

通り抜け鬼(低学年)

- ① タッチをされないように 相手の陣地まで走り抜ける
- ② タッチされたら 陣地に戻って やり直し
- ③ ボールを持っていない仲間がいたら その場で渡してもよい
- ④ 時間内たくさんボールを運んだチームが勝ち

実技4 タックルバックの間を抜ける トライ

選手

自チームの掌握 名前の把握 5人組の構成

通り抜け鬼 SHタグラグビーのルール説明